

部局名	財務部	所属名	資産税課	所属長名	川上 俊一	電話	483-1151 内線3380
-----	-----	-----	------	------	-------	----	-----------------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4173	事務事業名称	税務資料整備事業				短縮コード	経常	臨時	4173		
予算区分	会計	01	一般会計	款	05	労働費	項	01	労働諸費	目	02	緊急雇用対策費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他		根拠法令等	地方税法, 八千代市税条例, 千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金条例, 千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業補助金交付要綱								
事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)												
この事業は, 千葉県緊急雇用創出事業臨時特例基金を活用し, 失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供を図るために実施している事業である。 家屋全棟調査事業・・・家屋(補充)課税台帳と, 家屋現況図との照合・現地確認等による, 家屋課税物件の特定作業。												
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	6本の柱(章)	06	第6章産業活力都市をめざして					
この事業は現不況下において臨時的に行われたものである。					大項目(節)	04	第4節労働環境					
					中項目	01	1. 労働環境					
					小項目	01	(1)就業の実現と安定					
					細項目	01	①失業者の就業支援					
					実施計画の計画事業							
計画事業の位置付けの有無			<input type="checkbox"/>	計画事業期間	～		計画事業費	千円				

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	失業者, 税務資料							
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成23年度に実際に行ったこと: 家屋全棟調査事業・・・家屋(補充)課税台帳と, 家屋現況図との照合・現地確認等による, 家屋課税物件の特定作業 (全て失業者を雇用した上での業務)  ※平成24年度に計画していること: 地積測量集積データ化事業・・・法務局にある地積測量図や庁内に存在する座標データのある資料を取り込み固定資産評価に使用している地番現況図の精度を高める事業 (失業者を雇用した上での業務)							
意図 (何を狙っているのか)	・税務資料整備による業務の効率化・課税の更なる適正化 ・失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供							
ねらい(上位施策の意図)	入力対象外							
区分	指標	内容	単位	22年度		23年度		24年度
				実績	計画	実績	計画	
対象指標	指標1	事業に従事する人数	人	55	23	28	32	
	指標2	対象税務資料件数	件	14	4	4	18	
	指標3							
活動指標	指標1	新規雇用の失業者	人	44	18	24	24	
	指標2	整備税務資料件数	件	14	4	4	18	
	指標3							
成果指標	指標1	雇用の創出(新規雇用の失業者/事業に従事する人数)	%	80	78	85.7	75	
	指標2	対象税務資料整備達成率	%	100	100	100	100	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	4173	事務事業名称	税務資料整備事業		所属名	資産税課	
	単位	22年度		23年度		24年度	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画
事業費 (A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円	75,259	53,970	52,500	107,100
		地方債	千円				
		一般財源	千円				
		その他	千円				
主な事業費の内訳		委託料 75259千円		委託料 53970千円		委託料 52500千円	
委託料 107100千円							
人件費(B)		千円	6,508.3	6,404.2	7,097.1	9,173	
トータルコスト(A)+(B)		千円	81,767.3	60,374.2	59,597.1	116,273	

### 3. 事務事業の評価(SEE)

評価 類型	評価事項	評価区分	理由			
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	緊急雇用対策事業として、上位の施策「職業相談と就業の安定」に結び付いている。また、「健全な財政運営の推進」を推進するために実施しており、結び付いている。			
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある				
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	<input checked="" type="checkbox"/> 達成している	この事業を行ったことで、失業者に対する短期の雇用・就業機会の創出・提供は図られた。			
		<input type="checkbox"/> 達成していない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	<input type="checkbox"/> 可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性はない				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
目的 妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	<input type="checkbox"/> 現状のままでよい				
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項				
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 両方可能性はある				
		<input type="checkbox"/> 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)
		<input type="checkbox"/> 再任用職員及び臨時的任用職員等の活用				
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し				
<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	2			実施主体 (所管部署)		
<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し						
<input type="checkbox"/> 上記以外の方法						
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	<input type="checkbox"/> ある					
	<input type="checkbox"/> ない					

コード	4173	事務事業名称	税務資料整備事業			所属名	資産税課																				
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他			当課で行っている緊急雇用創出事業は、単年度事業で継続性がないものであり、平成23年度限りで完了した。 平成24年度において新たな緊急雇用創出事業を単年度事業として実施する予定である																					
			<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続																								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	単年度事業として、平成23年度限りで完了したため。	
		経費																									
		削減	不変	増加																							
成果	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	不変	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																							

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
①税務資料の検索時間が短縮された。 ②課税台帳の整理を行うための調査時間が短縮された。	

所属長コメント	今後、本事業の成果の十分な活用を図りたい。	
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続	緊急雇用対策事業としての期間内において目的を達成したことから、本事業は完了とする。